

平成 27 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	朗読ういっしゅ
活動テーマ	「命」の大切さを伝えたい



明るくユーモアを忘れない父と聡明で美しい母  
そして、二人に育てられた子供達

どんなに苦しくても、つらくても  
明るく まっすぐに生き抜こうとした  
愛と感動の物語です…

リーダーズシアター《朗読劇》ピアノとバイオリンにのせて  
**さとうきび畑の唄**

**出演者** 朗読《朗読ういっしゅ》五十嵐有香/井本寛一/田中睦美/南澤あつ子  
演奏 丸山真理(ピアノ)/西村恵一(バイオリン)

**日時** 2015年7月18日(土) 10:30開場 11:00開演

**場所** クレリ芦屋ホール

レポーター：「ほたるの墓」「子象物語」「ちいちゃんのかげおくり」「墓になったのちいちゃん」「葉っぱのフレディ」「命輝いて」など

**五十嵐有香**  
IGARASHI Yuka

大阪府出身。西宮市立東宮南小学校卒業。大阪府立西宮高等学校卒業。大学文学部卒業。卒業後、フリーランスとして、舞台、テレビ、CM等に出演。本職は、アナウンサーとして『朝日放送ラジオ』の『サンデースタート』のパーソナリティでデビュー。映画、コンサートの前座、講演会約100件、2年前から再婚。昨年、ラジオ関西「メディア&ニュース」のパーソナリティに就任。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーを務める。

**井本 寛一**  
MOTO Kanichi

大阪府出身。北沢市立南陽小学校卒業。大阪府立東淀川高等学校卒業。大阪府立東淀川高等学校卒業。卒業後、フリーランスとして、舞台、テレビ、CM等に出演。本職は、フリーランスとして、『朝日放送ラジオ』の『サンデースタート』のパーソナリティでデビュー。映画、コンサートの前座、講演会約100件、2年前から再婚。昨年、ラジオ関西「メディア&ニュース」のパーソナリティに就任。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーを務める。

**田中 睦美**  
TANAKA Mutsumi

大阪府出身。前橋インストラクター。エッセイ、イベントなどの企画やコーディネーターとしても活躍中。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーとして、『朝日放送ラジオ』の『サンデースタート』のパーソナリティでデビュー。映画、コンサートの前座、講演会約100件、2年前から再婚。昨年、ラジオ関西「メディア&ニュース」のパーソナリティに就任。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーを務める。

**南澤 あつ子**  
MINAMISAWA Atsuko

大阪府出身。大学在学中。エッセイ、イベント「自分らしさを活かす」の企画やコーディネーターとして活躍中。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーとして、『朝日放送ラジオ』の『サンデースタート』のパーソナリティでデビュー。映画、コンサートの前座、講演会約100件、2年前から再婚。昨年、ラジオ関西「メディア&ニュース」のパーソナリティに就任。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーを務める。

**演奏**

**ピアノ** 丸山 真理 MARIYAMA Mari

桐蔭大学卒業後、コンサート・イベントを中心にピアノ演奏。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーとして、『朝日放送ラジオ』の『サンデースタート』のパーソナリティでデビュー。映画、コンサートの前座、講演会約100件、2年前から再婚。昨年、ラジオ関西「メディア&ニュース」のパーソナリティに就任。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーを務める。

**バイオリン** 西村 恵一 NISHIMURA Keichi

大阪音楽大学卒業。イタリア、アメリカに渡り、音楽家としてのキャリアを積み重ねてきた。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーとして、『朝日放送ラジオ』の『サンデースタート』のパーソナリティでデビュー。映画、コンサートの前座、講演会約100件、2年前から再婚。昨年、ラジオ関西「メディア&ニュース」のパーソナリティに就任。『命の大切さを伝えたい』のアンバサダーを務める。



2005年4月25日、「朗読ういっしゅ」の五十嵐がJR 福知山線脱線事故に遭遇しました。当時、五十嵐は何も救助活動などを手伝わず、その場を逃げ出した後悔をせめてこの事故を風化させないように語りつぎたいと、これまで行ってきた仕事(アナウンス業)を活かせる活動・・・事故の語り部と失われていく「命」の大切さを伝える事が出来る「朗読劇」のイベントを企画しました。これまでは、小学校、中学校、高校、集会などお呼びいただいた所にてむいでの活動でしたが、今回は貴社から援助を頂き、自主公演という形でイベントを開催させて頂く事ができました。

1 度目はクレリ芦屋ホールにて。台風で電車もストップというアクシデントの中、100名近くの方にお越し頂きました。題材は沖縄戦をテーマにした「さとうきび畑の唄」

2 度目は大阪御幣島の西楽寺にて。「火垂るの墓」こちらも100名近くを動員。どちらも生演奏をバックにした「命」がテーマの朗読劇です。

おかげ様で大盛況のうちに無事開催を果たす事ができました。その後も学校などからオファーがかり、又クレリやユネスコなどからも今後のご依頼のお声をかけていただいております。今後ともご要望がある限り活動を続けるとともに、機会があれば、又、自主公演も行いたいと願っております。

有難うございました。